

印象に残りやすい動画とは？

▶ 日本大学藤沢中学校 氏名:長澤 宥人 横田 智 ▶

概要

僕たちが今回、なぜ“印象に残りやすい動画”について調べたかということ、部活や文化祭で自分達のプログラミング作品を出すときに、宣伝としまとめてみんなの印象に残りやすい動画を作りたかったからだ。

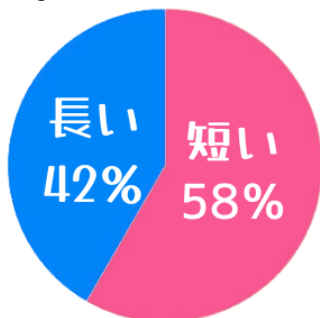
予想

まず、僕たちは、印象に残りやすい動画において大切な要素を考えた。
それは…

- 1:短い時間で内容が頭に入ってくる。
 - 2:ストーリーを作ってイメージしやすくする。
 - 3:適度な刺激のある動画にする。
- という3つのことだ。

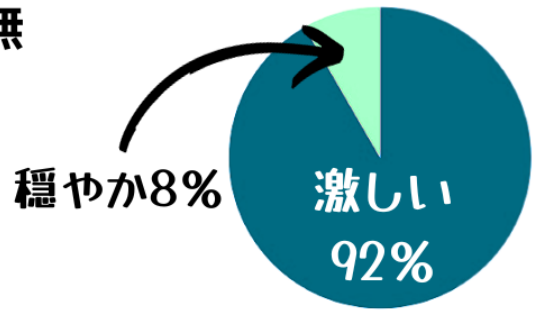
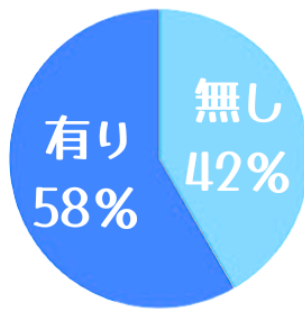
アンケート

次に、僕たちは1,2,3のことを調べるためにアンケートを取った。
アンケートの取り方としては、1,2,3のそれぞれの内容に沿った2つの対称的な15秒位のショート動画を合計6個作り、それらを見てもらってどちらの方が印象に残りやすいかを調べた。



動画の長短

ストーリー性の有無



動画の激しさ

結果

- 1は短い時間でまとまっていたほうが、
 - 2はストーリー性のある方が、
 - 3は激しい動画の方が印象に残ったという回答が多かった。
- これらのことから、

15秒くらいのストーリーでなおかつ、画面に適度な刺激のある動画が一番印象に残ることが分かった。